三陸沿岸道路 (仮称)気仙沼湾横断橋 小々汐だより

平成28年2月発行
第4号

ご関係の皆様には大変お世話になっております。
工事の現況などについてお知らせいたします。
今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

発行元：鹿島・東亜特定建設工事共同企業体
気仙沼湾横断橋小々汐JV工事事務所
TEL：0226-25-5661　FAX：0226-24-3341

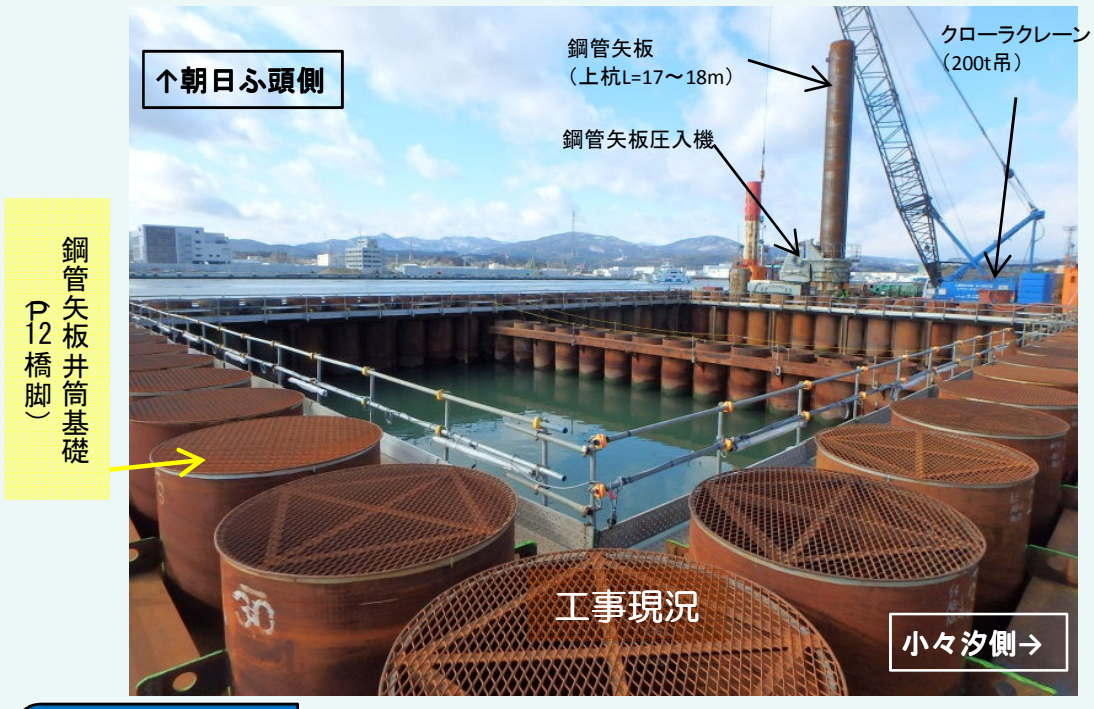
※現場見学をご希望の方は上記連絡先までご連絡下さい（担当：小室）

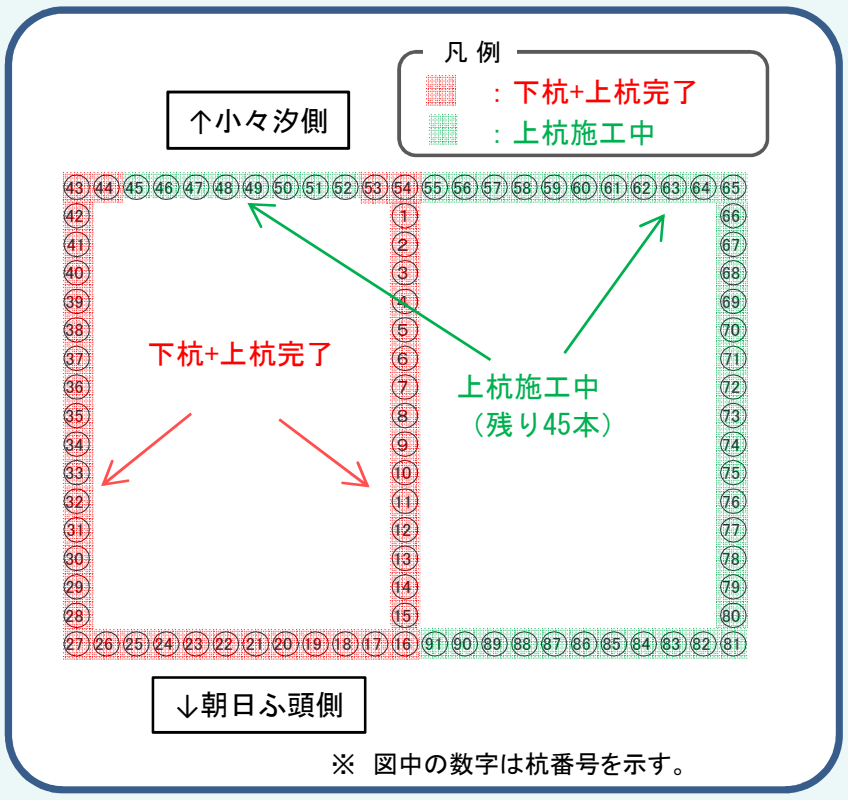
工事現況

鋼管矢板が閉合しました。（下杭９１本打設完了）

引き続き、基礎及び橋脚施工の際の遮水壁となる鋼管矢板の打設を行っておりますが、1月には下杭（直径1.5m、長さ30m、重さ30t/1本）の打設が完了し、右図のように『日の字』型に打ち込まれた鋼管矢板が橋脚部分を囲っています。（＝閉合完了）

上杭については、２/16時点で全91本のうち46本の打設が完了し、現在は小々汐側の施工を行っています。引き続き昼夜での作業となりますが、作業員の安全確保と海の環境保全を最優先に作業して参りますので、ご理解ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。





＜鋼管矢板打設 進捗図＞
（2/16現在）

今月の一品

『鋼管パイラー　PP400D』

当工事では、鋼管杭を支持地盤中の所定の深度まで貫入する圧入工法により、鋼管矢板を打設しております。この工法で使用する施工機械『鋼管パイラー PP４００D』は、直径1.5mの鋼管矢板を最大圧入力400トンにも及ぶ力で圧入する機械であり、このクラスの鋼管矢板圧入機は世界中を探しても2機しかない（！）とのことですが、その内の1機が当現場で活躍しています。

万が一故障してしまった際の代替機がない機械ですので、オペレーターは細心の注意を払って操作しています。現場見学の際は、この『ＰＰ４００Ｄ』を探してみて下さい！

トピック

「ワンテン庁舎」で広報活動を行いました！

1月20日（水）～22日（金）の３日間、気仙沼市庁舎の別館「ワンテン庁舎」において、国交省様及び気仙沼湾横断橋の下部工施工業者３社の合同開催で、横断橋の進捗状況と三沿道全体の広報活動を行いました。

会場を提供いただいた気仙沼市様をはじめ多くの方々のご協力により、３日間を通じてたくさんの方にご来場頂きましたことをこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

工事の情報を発信できたばかりでなく、気仙沼市民の皆様の当工事に対する期待の声を直に頂くことができました。

今後も現場見学会などの広報活動を積極的に行っていく予定ですので、よろしくお願いいたします。

工事の予定

２～４月は引き続き鋼管矢板の上杭打設を行ってまいります。

５月からは打設した鋼管杭の中にコンクリートを打設する作業に入って